

主題歌「ハートビート」／GOING UNDER GROUND (ピクチャーエッセイ・サウンドトラック)  
製作幹事：朝日新聞社 制作プロダクション：RIKIプロダクション  
配給：タイムズアップ 朝日新聞社 スターチャンネル  
2021年/日本/144分/カラー/シネマスコープ/5.1ch  
©2021 『茜色に焼かれる』タイムズパートナーズ  
akaneiro-movie.com [f@akaneiro\\_movie](#) [t@akaneiro\\_movie](#)

# 茜色に 焼かれる

A FILM BY YUYA ISHII

2021.05.21  
(FRI)ローション

尾野真千子

和田庵 片山友希

オダギリジョー 永瀬正敏

監督・脚本・編集 石井裕也



悪い冗談みたいなことばかり起きるこの世界で  
母ちゃんも、僕も、生きて、生きる。

R15+



この世界には、誰のためにあるのかわからないルールと、  
悪い冗談みたいなことばかりがあふれている。



「まあ、頑張りましょう。」

その一言で日々のやるせない感情を鎮めて  
日々を過ごす母・田中良子。幼い頃に交通事  
故で父を亡くし、混沌とした時代と社会の中  
で、実直に自らの正義を見出さんとする中学  
生の息子・純平。母ひとり、子ひとり、互い  
の日常を取り巻くことごとく理不尽な出来事  
に、張り裂けそうな想いを抱えてこの世界を  
生きている。どんな困難でも、何が起ころう  
とも、それでも前を向き、信念を貫ける理由  
とは？これは、圧倒的な愛と希望の物語。

主演 尾野真千子  
監督 石井裕也

次から次へとあふれるやりきれない出来事にまみれながら、気丈に振る舞う母親・田中良子を尾野真千子が圧巻の存在感で体现。良子の息子・純平を演じるのは次世代の注目株・和田庵。その純平が憧れを抱く良子の同僚・ケイには新進女優・片山友希。さらに、交通事故で命を落とす夫・陽一をオダギリジョー、良子とケイを見守る風俗店の店長をベテラン、永瀬正敏が演じる。社会のゆがみに対峙し、もがきながらも懸命に生きようとする勇氣と美しさに、誰もが心を揺さぶられる。どれだけ抑え込んでも湧き上がるやり場のない感情に蓋をし、平気なふりをして日々を過ごす今の世の中で、田中良子の魂の叫びは、生きる意味を真っ直ぐに問いかける。ただ正直に、懸命に生きることがどれほど難しいのか。石井裕也が真正面から「母の生き様」を捉えた意欲作が誕生した。



世界は今日も、茜色の空に包まれる。

茜色に  
焼かれる

尾野真千子

和田庵 片山友希 大塚ヒロタ 芹澤興人 笠原秀幸 泉澤祐希 前田勝 コージ・トクダ  
前田亜季 鶴見辰吾 嶋田久作 / オダギリジョー 永瀬正敏

監督・脚本・編集：石井裕也

製作：五老剛 竹内力 ゼネラルプロデューサー：河村光庸 エグゼクティブプロデューサー：飯田雅裕 プロデューサー：永井拓郎 神保友香 共同プロデューサー：中島裕作 徳原重之 長井龍  
音楽：河野丈洋 撮影：鎌苅洋一 照明：長田達也 録音：小松得人 美術・装飾：石上淳一 衣裳：立花文乃 ヘアメイク：豊川京子 編集：岡崎正弥  
VFXプロデューサー：赤羽智史 音響効果：柴崎憲治 助監督：岡部哲也 アソシエイトプロデューサー/スチール：内堀義之 ラインプロデューサー：氏家英樹  
主題歌：「ハートビート」/ GOING UNDER GROUND (ビクターエンタテインメント)  
『茜色に焼かれる』フィルムパートナーズ：朝日新聞社 RIKI プロジェクト 製作幹事：朝日新聞社 制作プロダクション：RIKI プロジェクト  
配給：フィルムランド 朝日新聞社 スターサンズ ©2021『茜色に焼かれる』フィルムパートナーズ 2021年/日本/144分/カラー/シネマスコープ/5.1ch [akaneiro-movie.com](http://akaneiro-movie.com)

05.21 (金) ロードショー TOHO シネマズ日比谷

ムビチケ前売券  
(オンライン)  
絶賛発売中!

